



かわりん第191号

令和3年5月1日発行

川口市倫理法人会広報委員会

微笑みの遺影の妻は七回忌ありし日思いつい目にゴミが

伊藤譲二

庭隅の牡丹の花が咲き初める純白の衣脱ぎかけたよう

伊田誠

☆ モーニングセミナー 2月27日〔土〕感想文 ☆

テーマ「私と法人会」



須賀 義幸 様

(株)スノーエンタテイメント 代表取締役

自社の社長業と同時に川口法人会の会長でもあり大変忙しい中、講話して頂きました。会社の2代目として世間がわからないまま継承し創業者のお父様と意見がぶつかり合う毎日でしたが、いわゆる「地獄の特訓セミナー」を受け、父のありがたさに気付き感謝の気持ちが伝えられたと講話を結んだ須賀様でした。貴重な体験談をありがとうございました。 渡辺 弘 記

☆ モーニングセミナー 3月6日〔土〕感想文 ☆

テーマ「～“Do”から始めよう」



池上 俊克 様

コメット(株)代表取締役 とだ・わらび倫理法人会会长

長年、会社を支えてきた先代の社長である義父からの言葉「社長から無視されてると思っていた。」そんな中、義父が倒れ救急車を呼ぶことになる。「救急車お願いします。私は義理の息子です」と119番で伝えると妻から間髪入れずに「あなたは息子でしょ！」の一言。会社をよくしたい。そのことばかりを考えていました。でも本当に大切なのは、親子、そして家庭が良くなるから会社が良くなる。そのことに気付かされる講話でした 杉山賢司 記

☆ モーニングセミナー 3月13日〔土〕感想文 ☆

テーマ「神は何処へ」 ギャラリーレストランエシカル代表 埼玉県倫理法人会県青年委員長



鈴木 鴻淑 様

韓国の父との絶縁、夫との不仲。以前は人間関係に相当悩んでいた鴻淑さん。しかし倫理と出会い、倫理指導、100日実践などの体験を積むことで、「全ては自分に原因があること」に気付き、少しづつ事態が好転していきました。そのお話は壮絶で、まるでドラマのようでした。家族も仕事も世の中全て、人との関わり方。「純情(スナオ)な心」と、「こうと決めたらやってやり抜く、諦めない心」を持つ鴻淑さんに感動しました。 清水宏之 記

☆ モーニングセミナー 3月27日〔土〕感想文 ☆

テーマ「人生の目的」

EY新日本有限責任監査マネージャー 新宿区倫理法人会 幹事



中田 満 様

川口市倫理法人会での講話が初めてと話していましたが、非常に落ちていたように感じました。海外で仕事の資格を得る為に毎日10時間勉強した経験や社会貢献する覚悟でゴミ拾いを始めその輪を広げている事に関心しました。最後に「世界環境の悪化は悪い人に壊される訳ではなく、それを見て見ぬふりをしているのが悪い」と伝え講話を締めくくりました。

渡辺 弘 記